

令和 7 年度大井川港の物流機能強化調査検討業務委託に係る
公募型プロポーザルの選定結果について

令和 7 年度大井川港の物流機能強化調査検討業務委託に係る公募型プロポーザル審査委員会により、企画提案書等の内容について評価基準に基づき審査した結果、下記のとおり最優秀提案者（優先交渉権者）を選定しましたので公表します。

記

1 委託業務名

令和 7 年度大井川港の物流機能強化調査検討業務委託

2 公告日

令和 7 年 6 月 19 日（木）

3 公募期間

令和 7 年 6 月 19 日（木）から令和 7 年 7 月 1 日（火）

※企画提案書等の提出期限：令和 7 年 7 月 22 日（火）

4 選定結果

(1) 審査委員：6 人

委員長	建設部長
副委員長	大井川港管理事務所長
委員	建設・都市政策担当市長戦略監
委員	政策企画課長
委員	商工観光課長
委員	誘致戦略課長

(2) 審査委員会開催日

令和 7 年 7 月 29 日（火）

(3) 評価基準及び配点

審査項目	内容、評価の視点	配点
① 業務実績	・平成 27 年 4 月 1 日から本公告日までの間に、国又は地方公共団体において、元請として受注し完了した次の業務実績（各最大 5 件） ① 港湾物流における分析調査等に関する業務 ② 港湾施設の再編検討等に関する業務 ③ 港湾計画改定等に関する業務	15

② 配置技術者の実績	・配置技術者が、次の業務に携わり完了した実績（各最大５件） ① 港湾物流における分析調査等に関する業務 ② 港湾施設の再編検討等に関する業務 ③ 港湾計画改定等に関する業務	15
③ 業務見積書	・事業内容から見た見積額は妥当か	15
④ 実施方針	・本業務の目的を理解し、地域の実情を把握した方針が示されているか ・本業務の理解度が高く、目的や内容を具現化するための創意工夫のある考え方が示されているか	15
⑤ 実施体制	・本業務の円滑な遂行に必要な知識・経験等を有する配置体制となっているか ・本市の要望等に迅速・柔軟に対応できる妥当な体制となっているか	10
⑥ 現状把握	・大井川港における現状把握の手法が的確に示されているか ・背後地域における現状把握の手法が的確に示されているか	10
⑦ 利用者ニーズ	・必要に応じて実施する、ヒアリング調査の具体的な手法・内容・留意点、ヒアリング先などが示されているか	10
⑧ 再編・利用方針	・港湾区域内の土地利用について、想定される方策や利用方針、整備の方向性が示されているか ・港湾区域内の港湾施設について、想定される方策や利用方針、整備の方向性が示されているか	20
⑨ 物流強化に向けた検討	・港湾全体の土地利用について、想定される方策や利活用方針が示されているか ・市営上屋における物流機能強化の実現に向けた考え方が示されているか ・公共空地における物流機能強化の実現に向けた考え方が示されているか ・港湾施設の再編に向けたアイデアや考え方が示されているか（客船寄港を踏まえた物流強化、官民連携手法の利用など）	60
⑩ 港湾計画見直し	・港湾計画の見直しに向けた最適な資料が示されているか ・上記までの内容を踏まえ、港湾計画見直しスケジュールが示されているか	20
⑪ 業務工程	・本業務の円滑な遂行に向け、妥当性が高く、実現可能な工程となっているとともに、具体的な進め方が示されているか（効率的な業務遂行のための工程上のポイントや留意点が示されているか）	10
合計		200

(4) 評価結果（総合得点：200 点満点）

ア 最優秀提案者（優先交渉権者）

B 者：三井共同建設コンサルタント株式会社（155 点）

イ 非選出者

A 者：（147 点）

5 最優秀提案者（優先交渉権者）選定

審査委員会による審査の結果、B 者：三井共同建設コンサルタント株式会社を最優秀提案者（優先交渉権者）に選定した。